



# 教員が研究の楽しさを語る

## 第199回(7/24)坂根 郁夫先生推薦

### ブックガイド



※掲載されている本はL棟2階 あかりんアワーのコーナーに配架されます。

#### Book1

### ヴォート生化学(上)(下) 第4版

著者：Donald Voet, Judith G.Voet著；田宮信雄  
[ほか] 訳

出版：東京化学同人，2012.12-2013.3

コメント：脂質に関する基本知識が学べる。



#### Book2

### ダイナミックに新展開する脂質研究：注目のメタボローム解析などから解明が進むシグナル伝達や疾患・生命現象の本質につながる多彩な機能 (実験医学, 増刊 vol. 23 no. 6)

著者：清水孝雄, 新井洋由編集

出版：羊土社, 2005.3

コメント：脂質とその代謝酵素が関与する細胞内シグナル伝達や疾患・生命現象について幅広く学べる。



#### Book3

### 生命を支える脂質：最新の研究と臨床 (医学のあゆみ, Vol. 248, No. 13)

出版：医歯薬出版, 2014.3

コメント：上記の本と同様に、脂質とその代謝酵素が関与する細胞内シグナル伝達や疾患・生命現象について幅広く学べる。





#### Book4

### バイオベンチャーの冒険者たち：千葉大発! 世界をアップデートする6人のバイオ研究者

著者：千葉大学ベンチャービジネスラボラトリー編

出版：幻冬舎メディアコンサルティング，幻冬舎（発売），2018.3

コメント：千葉大学の本。「第6章 生物を治す」で演者が脂質とその代謝酵素の生理機能と疾患との関連に関する話題を執筆。他の章（「生物を支える」，「生物を救う」，「生物を作る」，「生物を測る」，「生物を真似る」）からも色々なことが学べる。



#### Book5

### *Diacylglycerol kinase signaling (Frontiers in Cell and Developmental Biology)*

著者：ed. by Merida, I., Graziani A. and Sakane

出版：Frontiers Media, 2017

DOI：10.3389/978-2-88945-335-1

コメント：演者が編集および執筆している。演者が研究している脂質（ジアシルグリセロールやホスファチジン酸）とその代謝酵素（ジアシルグリセロールキナーゼ）の様々な生理機能と病態との関連に関する最新の知見が学べる。

以下のURLで公開されています。

<https://www.frontiersin.org/research-topics/4657/diacylglycerol-kinase-signalling>